

■ 水資源機構 業務説明会
 ■ 日時 2024年2月2日(金) 16:00 - 17:00
 ■ 場所 3F419
 ■ 担当者 石黒順司 junji_ishiguro@water.go.jp (筑波大学OB)



国や県との違いは？

農業用水(農林水産省)、水道用水(厚生労働省)、工業用水(経済産業省)に加え、洪水調節や流水の正常な機能の維持(国土交通省)など、複数の省庁が所管する多目的な業務を、複数都府県にまたがり一元的に実施しています。(治水・利水を目的とする多目的ダムと水路施設を、複数の都府県にまたがり一元的に管理しているのは水資源機構だけです)

水道事業者との違いは？

水道事業者に“原水(水という資源・原材料)”を提供する業務を担うのが水資源機構です。水道事業の原水に限らず、工業用水道事業や農業、水力発電のための“用水”の供給を担っています。

建設会社やコンサルタント会社との違いは？

国の実務実施組織として、公平性、透明性を確保しながら、ダムや水路などの施設管理や関係者の利害調整を、事業主体として実施しています。(民間で実施できる工事や調査などは、水資源機構が業務発注し、建設会社やコンサルタント会社などが行います)

職種の区分はありますか？

工学系、事務系に区分して募集しています。

工学系

土木職 ・ダム、堰、水路等の施設建設、改築に携わる計画策定、調査、測量、設計及び施工管理業務など
 ・完成した施設の的確な操作、維持保全に携わるダム等の操作、配水操作、施設巡視など

機械職 ・機械設備(水門、ポンプ、工用機械等)の計画、設計、施工管理、維持管理など

電気通信職 ・電気通信設備(受変電設備、無線通信設備、制御設備等)の計画、設計、施工管理、維持管理など

事務系

事務職 ・総務業務(法務、文書、広報、人事、服務、給与等)
 ・経理業務(予算、決算、出納、契約等)
 ・用地業務(事業用地の取得、補償等の事務)

建築職 ・事務所、宿舍、ポンプ場等の建築物の計画、設計、施工管理、維持管理など

※洪水・地震などの防災時には、職員全員で対応にあたります。
 また、業務を効率的、効果的に実施するため、幅広く業務を行えるよう職種を超えた横断的な研修を行っています。

休暇制度は どうなっていますか？

休日は、土・日・祝日・年末年始です。
 また、1年につき20日の年次有給休暇のほか、夏休みや特別休暇(慶忌休暇等)があります。

人事異動はありますか？

機構業務に必要な知識や経験を身につけるため、入社から10年程度は複数水系での人事異動があります。その後は原則として、本拠地として希望するブロック(地域)を中心に異動しますが、一定期間、子育てや家族事情等に配慮した制度もあります。

※採用に関する詳細情報はHPに掲載しています。

国際貢献

長年培ってきた水資源開発と利用に関する技術と経験を活かし、我が国事業者の海外事業展開の支援やアジアの水資源管理の向上に貢献するとともに、国際協力によって得られた知見を国内の業務にも活かしています。

会社概要

名称 独立行政法人水資源機構
 Incorporated Administrative Agency
 Japan Water Agency

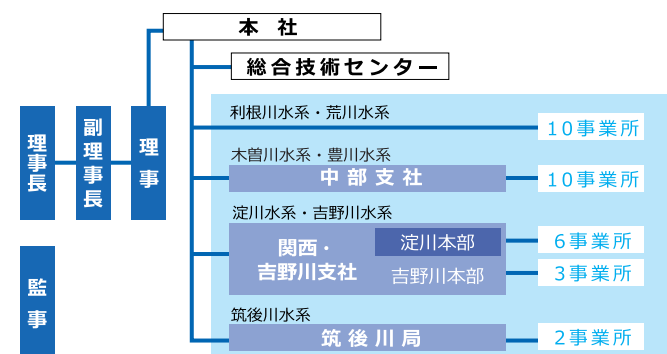
事業内容 利水・治水を目的としたダム、河口堰、湖沼水位調節施設及び用水路等の建設、管理

設立 2003年10月1日
 (1962.5水資源開発公団として設立)

総事業費 約1,355億円(2022年度予算)

職員数 約1,400名(2022.4現在)

独立行政法人水資源機構組織図 (2022年4月1日)



お問い合わせ

独立行政法人水資源機構
 人事部

〒330-6008 さいたま市中央区新都心11番地2
 (ランド・アクシス・タワー内)
 TEL 048-600-6500
 E-mail saiyou_1@water.go.jp

採用 HP <https://www.water.go.jp/recruit/>
 Twitter https://twitter.com/jwa_pr
 Facebook <https://www.facebook.com/jwaPR>



みずしげんきこう
 独立行政法人 水資源機構